



Cross the Border

私たちは情報通信社会を支える越境商社です



2020年5月期 第1四半期決算補足説明資料

ダイコー通産株式会社

2019年10月11日

証券コード：7673

1. 2020年5月期 第1四半期決算概要

業績予想に修正はなく、計画通りに推移しております

中長期的な経営戦略に沿って、重点施策を着実に推進するとともに積極的な営業活動を展開いたしました。

(単位：百万円)

	2019年5月期 第1四半期実績	2020年5月期				(参考) 2019年5月期	
		第1四半期実績	増減率	通期計画	進捗率	通期実績	進捗率
売上高	3,430	3,441	0.3%	15,880	21.7%	15,044	22.8%
売上総利益	533 (15.6%)	546 (15.9%)	2.4%	2,492	21.9%	2,374	22.5%
営業利益	113 (3.3%)	99 (2.9%)	▲12.1%	801	12.4%	750	15.1%
経常利益	115 (3.4%)	101 (3.0%)	▲11.3%	812	12.6%	718	16.0%
四半期(当期)純利益	66 (1.9%)	61 (1.8%)	▲7.9%	515	11.8%	460	14.4%

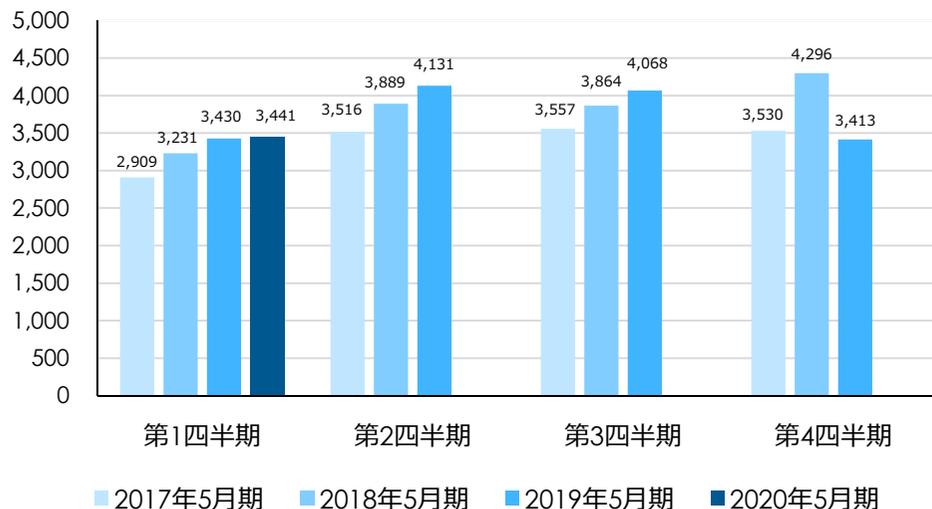
2020年5月期 第1四半期決算

- ①売上高・売上総利益は、大型案件(特需)売上の影響を受けた前年同期の実績を上回っており、日常的な取引は堅調に推移しております。
また、収益性が低い大型案件(特需)が終息したため、売上総利益率が改善しております。
- ②営業利益は、人件費及び上場関連費用等の増加により、前年同期の実績を下回っておりますが、計画に織り込んでおり通期の業績予想に変更はありません。

第1四半期の進捗率は、計画通りに推移しております

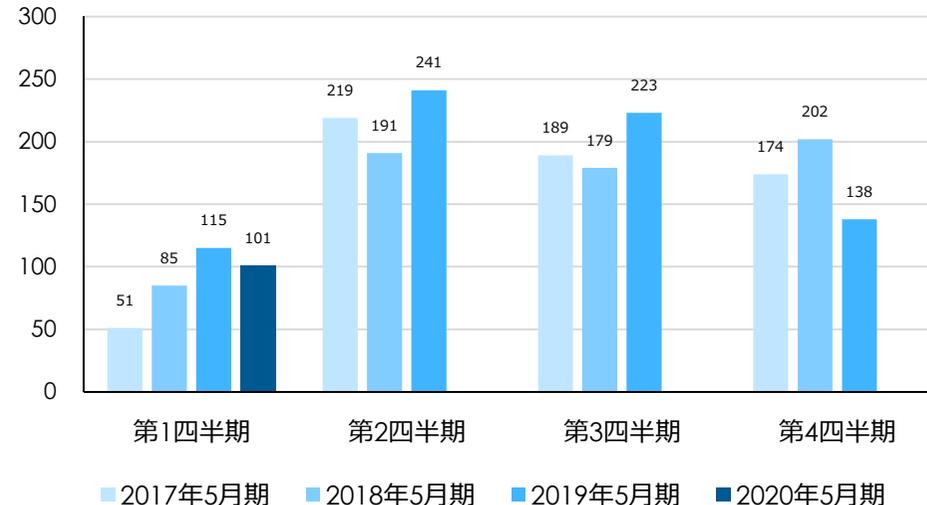
売上高 四半期推移

(単位：百万円)



経常利益 四半期推移

(単位：百万円)



売上高進捗率	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
2017年5月期	21.5%	26.0%	26.4%	26.1%
2018年5月期	21.1%	25.5%	25.3%	28.1%
2019年5月期	22.8%	27.5%	27.0%	22.7%
2020年5月期	21.7%	-	-	-

経常利益進捗率	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
2017年5月期	8.2%	34.5%	29.8%	27.5%
2018年5月期	13.0%	29.1%	27.2%	30.7%
2019年5月期	16.0%	33.6%	31.1%	19.3%
2020年5月期	12.6%	-	-	-

※2020年5月期進捗率は、2020年5月期予算に対するものです。

業績予想に対する進捗率について

- ①売上高・経常利益ともに、第1四半期が相対的に少なくなる傾向を有しております。
- ②2019年5月期の第1・第2四半期は、2018年5月期から続く大型案件(特需)売上の影響を受けております。

2. 2020年5月期業績予想

2020年5月期決算は、増収増益を見込んでいます

（注）直近に公表しております業績予想からの修正はありません。

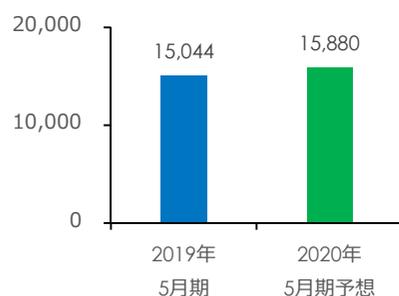
顧客基盤、取扱い商品数の拡充に加え、イベント需要としてFTTH案件、第5世代移动通信システム基地局整備案件や基地局間を結ぶ光伝送路案件、防災無線デジタル化案件獲得に取り組んでまいります。

（単位：百万円）

	2019年5月期 （通期）実績	2020年5月期 （通期）予想	前期比	
			増減額	増減率
売上高	15,044 (100.0%)	15,880 (100.0%)	835	5.6%
売上総利益	2,374 (15.8%)	2,492 (15.7%)	117	5.0%
営業利益	750 (5.0%)	801 (5.0%)	51	6.9%
経常利益	718 (4.8%)	812 (5.1%)	93	13.0%
当期純利益	460 (3.1%)	515 (3.2%)	55	12.0%

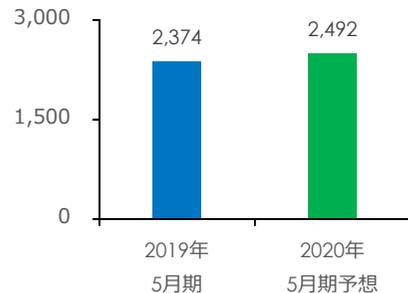
売上高

（単位：百万円）



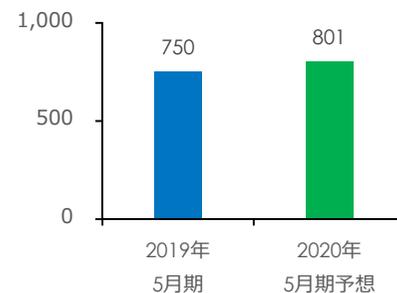
売上総利益

（単位：百万円）



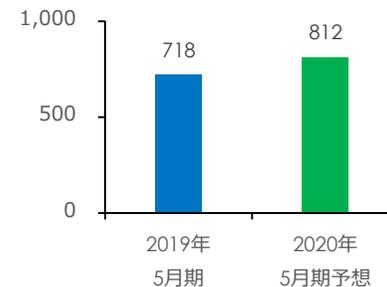
営業利益

（単位：百万円）



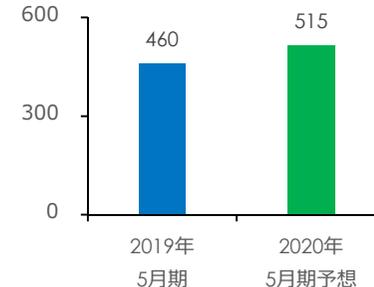
経常利益

（単位：百万円）



当期純利益

（単位：百万円）



2020年5月期（第2四半期）が、減収減益となる理由

（注）直近に公表しております業績予想からの修正はありません。

（単位：百万円）

	2019年5月期 （第2四半期）実績	2020年5月期 （第2四半期）予想	前期比（第2四半期累計）	
			増減額	増減率
売上高	7,561 (100.0%)	7,102 (100.0%)	▲459	▲6.1%
売上総利益	1,180 (15.6%)	1,140 (16.1%)	▲39	▲3.4%
営業利益	360 (4.8%)	274 (3.9%)	▲86	▲23.9%
経常利益	356 (4.7%)	280 (3.9%)	▲76	▲21.5%
当期純利益	230 (3.0%)	176 (2.5%)	▲53	▲23.4%

2020年5月期(第2四半期)が、減収減益となる理由

2019年5月期第2四半期（上期）まで、2018年5月期の売上増の要因となった大型案件（特需）売上が継続していたことが主な要因です。2020年5月期上期の売上が例年より落ち込むということではありません。また、2020年5月期は、2019年5月期上期までは計上していなかった上場関連費用（主にI R関連費用）の計上を見込んでおります。

当社は例年11月頃から3月にかけて繁忙期を迎えるため、下期に売上が増加すると予測しております。また、経費面においては、2019年5月期下期に上場関連費用を多く支出しており、年間トータルで比較した場合、2019年5月期も2020年5月期もこれらの費用負担に大きな差はないと見込んでおります。

以上のことから、2020年5月期においては通期でご判断いただくと幸いです。

【注意事項】

- ◆ 本資料は、当社の財務情報、経営情報等の提供を目的としておりますが、内容についていかなる表明・保証を行うものではありません。
- ◆ 本資料に掲載されている当社の計画や戦略、業績の見通し等は、将来の予測等に関する情報を含む場合があります。これらの情報は現在入手可能な情報に基づくものであり、経済動向、業界での競争、市場需要、為替レート、税制や諸制度等に関わるリスクや不確実な要素を含んでいます。従って、将来、実際に公表される業績等はこれらの種々の要素によって変動する可能性があり、当社はこれらの情報を使用したことにより生じるいかなる損害についても責任を負うものではありません。なお、当社は、新たな情報や将来の事象により、本資料に掲載された将来の見通しを修正して公表する義務を負うものでもありません。
- ◆ 資料の作成には、当社は細心の注意を払っておりますが、掲載した情報に誤りがあった場合や、第三者によるデータの改ざん、データダウンロード等によって生じた障害等に関し、当社は事由の如何を問わず一切責任を負うものではないことをあらかじめご了承ください。
- ◆ 本資料は、投資勧誘を目的にしたものではありません。実際に投資を行う際は、本資料の情報に全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えいただき、投資に関するご決定はご自身のご判断で行うようお願いいたします。

【お問合せ先】

ダイコー通産株式会社
管理部 IR担当
TEL：089-923-6644

The logo for DAIKO, featuring the word "DAIKO" in a bold, blue, sans-serif font. The letters are slightly italicized and have a white outline, giving it a three-dimensional appearance.